



中世下野の武士団

下野国をかけ巡った

兵たちの夢の跡を歩く



歴史への
しどけない

ぶらり
散策

歴史への
いざない

中世下野の武士団



皆川家歴代祖廟（金剛寺：栃木市指定史跡：栃木市皆川城内町）



樺崎八幡宮本殿
(足利市指定建造物：足利市樺崎町：足利市教育委員会提供)

鎌倉に幕府が開かれる以前、坂東における中世への胎動は、平安時代中期の平将門の乱にはじまると言われています。後にこの乱の鎮圧に貢献した藤原秀郷を祖とした小山氏や佐野氏、源氏一門の足利氏、宇都宮・二荒山神社の神職から武家として頭角をあらわした宇都宮氏、源平の合戦で名をはせた那須氏など由緒ある武士団が活躍し、鎌倉幕府を支えました。

室町時代の下野国は、度重なる戦乱のさなかにありましたが、これらは学問や宗教、芸能など文化活動を守り支援していました。「坂東の大学」として有名な足利学校や小山氏の菩提寺である天翁院、皆川氏の菩提寺である金剛寺など、それぞれの武家ゆかりの施設や寺院を大切に守ってきました。

豊臣秀吉の「天下一統」で戦国の世が終わり、下野武士団の多くが歴史の舞台から姿を消すこととなりました。しかし、かれらが残した文化遺産は、今に生きているわたしたちに受け継がれています。



宇都宮頼綱墓碑（清巖寺：宇都宮市大通り5丁目）



児山(こやま)城跡の土塁と堀（県指定史跡：下野市下古山）
宇都宮氏一族の児山氏の居城跡

駐車場 **トイ** **マップ** **コート**

国指定史蹟 足利氏宅跡

いー5

中世の豪族屋敷の名残を伝える寺院
平安時代末期 源氏足利氏祖の源義康によって建てられた方形の居館跡(きょかんあと)。土塁と堀がよく残され、日本百名城として、栃木県で唯一選ばれている。

鑑阿寺/足利市家富町

※太平記館観光駐車場 (無料: 開場時間 9時~17時) を利用
【問】0284-41-2627 【拝観料】(本堂, 一切経堂内部) 6,000円 (15名まで一律, 1人増すごとに400円追加) ※見学可能日を事前に問い合わせのこと



足利氏

国指定史蹟 足利学校跡

いー5

ザビエルが紹介した日本最古の学校
創建については諸説あるも、室町時代中期の武将・上杉憲実(うえすきのりさね)により再興された「坂東の大学」。史跡内には、常に実の絶えない「不断梅」がある。

足利市昌平町

※太平記館観光駐車場 (無料: 開場時間 9時~17時) を利用
【問】0284-41-2655 【参観時間】(4~9月) 9時~17時 (受付は16時半まで) (10~3月) 9時~16時半 (受付は16時まで) 【休日】第3月曜日 (祝休日の場合は翌日) 年末 ※臨時休館あり 【参観料】一般420円(340円) 高校生210円(170円) ※中学生以下、障がい者の方は無料 ※() は20名以上の団体料金



市指定史蹟 清水城跡

ろー5

水が豊富に湧く伝承が残る城跡

鎌倉時代初期、佐野国綱が岩崎義基(佐野氏一族とも木曾義仲の子とも説あり)のために築城。興聖寺(こうしゅうじ)境内を取り巻くように土塁が残っている。

普応山興聖寺/佐野市吉水町



皆川氏

市指定史蹟 皆川城跡

ろー5

山頂からの眺望が絶景の「ほら貝城」

室町時代中頃、長沼(皆川)秀宗が築城。現在公園として整備され、桜の名所として知られる。近くには、皆川氏の菩提寺である金剛寺がある。

皆川城址公園/栃木市皆川城内町



小山氏

国指定史蹟 鷲城跡「小山氏城跡」

ろー6

小山義政の乱の舞台となった城跡

築城時期は不明だが、十四世紀後半頃にはすでに築かれていたと考えられる。中心には、鷲城の名の由来となった鷲神社が鎮座している。

小山市外城/神鳥谷



多気城跡

ろー4

多気山全体を堅固な要塞とした山城

天正十三(一五八五)年、小田原北条氏の侵攻に対抗するため宇都宮国綱が築城し、宇都宮城からこちらへ本拠を移した。

宇都宮市田中町



国指定史蹟 飛山城跡

はー4

中世山城の面影が残る芳賀氏の居城

鎌倉時代後期、芳賀氏が丘陵に築いた城。鬼怒川に突き出した要害の地で、眺めがいい。国土交通省 関東地方整備局「関東の富士見百景」に選ばれている。

飛山城史跡公園/宇都宮市竹下町



那須氏一族

市指定史蹟 勝山城跡

はー4

鬼怒川に突き出た中世の平山城跡

鎌倉時代初期、氏家氏によって築かれたとされる城。城跡は公園として整備され、「とちぎの景勝百選」に選ばれている。

勝山公園/さくひら氏家



からすやまじょうあと 烏山城跡

はー4

那珂川を東に望む「臥牛城」

応永二十五(一四一八)年頃に築かれたと考えられる那須氏の居城。土塁や石垣などの保存状態もよく、周辺には遊歩道が整備されている。

那須烏山市城山



国指定史蹟 那須神田城跡

にー3

那須与一が暮らしたという那須氏の居城

平安時代中期の築城と考えられる那須氏初期の本拠地。春は桜、夏は方形の居館跡(きょかんあと)の水田と周囲の緑が美しい。

那珂川町三輪



市指定史蹟 黒羽城跡

にー2

近世山城の面影をよく残す城郭跡

天正四(一五七六)年に大関高増(おおせきたかます)が居城にして以来、明治維新まで近世大名大関氏の本拠となった。桜やあじさいの名所としても有名。

黒羽城址公園/大田原市前田



国指定史蹟 榊崎寺跡

いー5

源氏足利氏ゆかりの中世寺院跡

鎌倉時代初期、源氏足利氏二代足利義兼によって創建。足利氏の氏寺・鑑阿寺に対して「奥の院」と呼ばれ、源氏足利氏の廟所(びょうじょう)として栄えた庭園の池が残る。

榊崎八幡宮/足利市榊崎町



国指定史蹟 唐沢山城跡

ろー5

上杉謙信を何度も撃退した古城跡

中世佐野氏の居城で関東七名城のひとつに選ばれている。高い石垣がよく残り、桜やツツジ、紅葉の名所として知られる自然公園でもある。

唐沢山神社/佐野市富士町



佐野氏

国指定史蹟 祇園城跡「小山氏城跡」

ろー5

名家小山氏一族の居城

築城時期は不明だが、小山氏が本拠とした城と考えられる。土塁や規模の大きな堀切がよく残っている。国土交通省 関東地方整備局「関東の富士見百景」に選定。

城山公園/小山市城山町一丁目ほか



国指定史蹟 鷲城跡「小山氏城跡」

ろー6

小山義政の乱の舞台となった城跡

築城時期は不明だが、十四世紀後半頃にはすでに築かれていたと考えられる。中心には、鷲城の名の由来となった鷲神社が鎮座している。

小山市外城/神鳥谷



市指定史蹟 勝山城跡

はー4

鬼怒川に突き出た中世の平山城跡

鎌倉時代初期、氏家氏によって築かれたとされる城。城跡は公園として整備され、「とちぎの景勝百選」に選ばれている。

勝山公園/さくひら氏家



からすやまじょうあと 烏山城跡

はー4

那珂川を東に望む「臥牛城」

応永二十五(一四一八)年頃に築かれたと考えられる那須氏の居城。土塁や石垣などの保存状態もよく、周辺には遊歩道が整備されている。

那須烏山市城山



町指定史蹟 伊王野城跡

にー2

多くの石仏と自然が迎える「霞ヶ城」

長享年間(一四八七~八九九) 那須氏一族の伊王野資清(すけきよ)が築いた山城。南東の斜面には、ケヤキの大木などの樹林(県指定天然記念物)がひろがっている。

那須町伊王野



町指定史蹟 芦野城跡

にー2

那須氏領の北端を守り続けた「桜ヶ城」

戦国時代、那須氏一族の芦野氏によって築かれた山城で、築城記念樹と伝わる樹齢約四百年余のコウヤマキ(県指定天然記念物)が植えられている。

那須町芦野



黒羽城址公園/大田原市前田



那須町芦野



ぶらり 散策

中世下野の武士団
ゆかりの墓所で
いのりを捧げる

P 駐車場 fi トイレ



県指定
史跡 益子町上大羽

宇都宮家の墓所

慶長2（1597）年の宇都宮氏の改易後、この地に住む家臣たちが他家へ仕えず、歴代の宇都宮家当主の墓を見守り続け、今に伝わっている。

P O fi X



祇園山天翁院
小山市本郷町1丁目
びょうしょ

小山氏廟所

小山氏の菩提寺である天翁院に眠る累代（るいだい）の墓所。境内には、樹齢400年以上のコウヤマキ（市指定天然記念物）が植えられている。

P O fi O



市指定
史跡 須峯山玄性寺
大田原市福原

那須氏墓碑

江戸時代後期、那須家当主の資礼（すけひろ）が整備した墓碑群。玄性寺（げんしょうじ）では毎年秋に、那須与一にゆかりのある「福原の餅つき唄」（市指定無形民俗文化財）が墓碑の前で奉納される。

P O fi O

栃木県内の出来事

（国内の主な出来事）

年代	
10世紀	藤原秀郷、将門討伐の功により下野・武蔵の国司になる（940年）
11世紀	那須氏の祖藤原資家が神田城を築いたとされる
12世紀	源姓足利氏の祖足利義康が居館を構える（足利氏宅跡） 那須与一、屋島合戦で扇的の射で喝采を浴びる（1185年） 源頼朝が鎌倉幕府を開く（1185年） この頃、氏家公頼が勝山城を築く
13世紀	後鳥羽上皇が討幕の兵を挙げて敗れる（1221年：承久の乱） この頃、佐野国綱が一族の岩崎氏のために清水城を築く 蒙古襲来（1274年：文永の役、1281年：弘安の役） 芳賀高俊が飛山城を築く
14世紀	鎌倉幕府滅亡。建武の新政はじまる（1333年） 足利尊氏が室町幕府を開く（1336年） 小山義政の乱（1380～82年）。 乱の後、小山氏の居城となる祇園城を築城か
15世紀	那須氏一族の沢村五郎資重が烏山城を築く 長沼宗員（皆川氏祖）が皆川城を築く 応仁の乱（1467～77年） 唐沢山城が記録に登場する（1471年） 伊王野資清が伊王野城を築く
16世紀	芦野資興が芦野城を築く（芦野盛泰が築城の説あり） 室町幕府滅亡（1573年） 大関高増、黒羽城を本城とする（1576年） 本能寺の変（1582年） 宇都宮国綱、宇都宮城より多気城へ本拠を移す（1586年） 小田原北条氏滅亡。豊臣秀吉が全国統一（1590年） 小山評定、関ヶ原の戦い（1600年）

佐野市郷土博物館

【所在】佐野市大橋町2047

【問】0283-22-5111【開】9時～17時(入館は16時半まで)【休】月(祝休日は開館)祝休翌日(土日の場合は開館)毎月末日、年末年始 ※臨時休館日あり【料金】無料(企画展開催時は有料)【駐車場】あり



小山市立博物館

【所在】小山市乙女1-31-7

【問】0285-45-5331【開】9時～17時(入館は16時半まで)【休】月(祝休日は開館)祝休翌日(土日の場合は開館)第4金曜日、年末年始(12月28日～1月4日)特別整理期間(年1回、10日以内)【料金】無料(企画展開催時は有料)【駐車場】あり



とびやま歴史体験館 [飛山城史跡公園]

【所在】宇都宮市竹下町380-1

【問】028-667-9400【開】(4～10月)9時～17時(入館は16時半まで)(11～3月)9時～16時半(入館は16時まで)【休】月(祝休日は開館)祝休翌日(土日の場合は開館)年末年始【料金】無料(体験メニューは別途料金あり)【駐車場】あり【トイレ】あり



さくら市ミュージアム — 荒井寛方記念館 —

【所在】さくら市氏家1297

【問】028-682-7123【開】9時～17時(入館は16時半まで)【休】月(祝休日は開館)祝休翌日(土日の場合は開館)第3火曜日、展示替え期間、年末年始(12月29日～1月3日)【料金】一般300円(210円)高校、大学生200円(140円)小、中学生100円(70円)※()は20名以上の団体料金【駐車場】あり



大田原市黒羽芭蕉の館

【所在】大田原市前田980-1

【問】0287-54-4151【開】9時～17時(入館は16時半まで)【休】月(祝休日の場合は開館。翌日休館)年末年始【料金】大人300円(200円)小、中学生100円(50円)※()は20名以上の団体料金【駐車場】あり(黒羽城址公園)



那須歴史探訪館

【所在】那須町野2893

【問】0287-74-7007【開】9時～17時(入館は16時半まで)【休】月(祝休日の場合は開館、翌日休館)年末年始(12月28日～1月4日)【料金】大人200円(100円)小、中学生無料※()は20名以上の団体料金【駐車場】あり



百人一首の
きっかけをつくった
宇都宮頼綱

鎌倉時代のはじめ、宇都宮は京都・鎌倉とともに日本三大歌壇と謳われていました。その立役者である宇都宮頼綱(1172～1259)は、和歌をこよなく愛したエリート武士でした。

頼綱は出家して「蓮生」と号し、京嵯峨野の小倉山に居を構えていた頃、当代随一の歌人藤原定家(1162～1241)と親しくなり、和歌の教えを仰いで

いたと言われていました。そして嘉禎元(1235)年夏、頼綱は別邸襖に貼る色紙に和歌を書いてくれるよう定家に頼みます。定家は古代から当世までの秀歌百首を書いて頼綱へ贈りました。後に定家の息子為家によってこの色紙歌は整理され、「小倉山荘色紙和歌」として「百人一首」の原型になったと言われています。



宇都宮頼綱像(三鈷寺蔵、栃木県立博物館提供)



【表紙写真：左上から】皆川城本丸跡から太平山方面を望む／方丈（足利学校跡）／唐沢山城跡本丸周辺の高石垣／勝山城跡から鬼怒川を望む／黒羽城址公園

「とちぎいにしへの回廊」とは

古くから自然と人間とのかかわりを通じて、人びとの生活の中から生まれ、大切に守り伝えられてきた文化財。「とちぎいにしへの回廊」は、栃木県内に残る貴重な文化財を新しい視点で紹介することで、文化財という「宝」を知ってもらい、また新たな魅力を発見してもらおうプロジェクトです。

「とちぎいにしへの回廊」では、7つのテーマ（川と古墳、東山道^{とうさんどう}、中世武士団、日光への道、近代化遺産、おくのほそ道、くらしと水）を設けました。本パンフレットは3番目「中世武士団」をテーマとしたルートマップです。

また「とちぎいにしへの回廊」専用WEBサイトを開設しました。こちらでは県内の文化財やお祭り・伝統行事の開催情報などを随時提供しています。ぜひチェックしてみてください。



<https://www.inishie.tochigi.jp>

関係連絡先一覧

栃木県教育委員会事務局文化財課
☎028-623-3424

足利市教育委員会事務局文化課
☎0284-20-2230

佐野市教育委員会事務局文化財課
☎0283-61-1177

栃木市教育委員会事務局文化課
☎0282-21-2497

小山市教育委員会事務局生涯学習課
☎0285-22-9669

下野市教育委員会事務局文化財課
☎0285-32-6105

宇都宮市教育委員会事務局文化課
☎028-632-2768

さくら市教育委員会事務局生涯学習課
☎028-686-6621

那須烏山市教育委員会事務局文化振興課
☎0287-88-6224

大田原市教育委員会事務局文化振興課
☎0287-98-3768

益子町教育委員会事務局生涯学習課
☎0285-72-3101

那珂川町教育委員会事務局生涯学習課
（那珂川町なす風土記の丘資料館）
☎0287-96-3366

那須町教育委員会事務局生涯学習課
☎0287-72-6565

写真提供・協力者（敬称略）

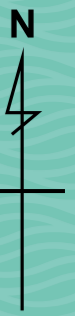
足利市教育委員会／宇都宮市教育委員会／大田原市教育委員会／大田原市商工観光課／小山市立博物館／佐野市郷土博物館／栃木県立博物館／那珂川町教育委員会／那須烏山市教育委員会／宗教法人大山三鈴寺

発行

栃木県教育委員会事務局文化財課

〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田 1-1-20

2014(平成26)年 3月 第1刷発行
2015(平成27)年 7月 第2刷発行
2018(平成30)年 3月 第3刷発行



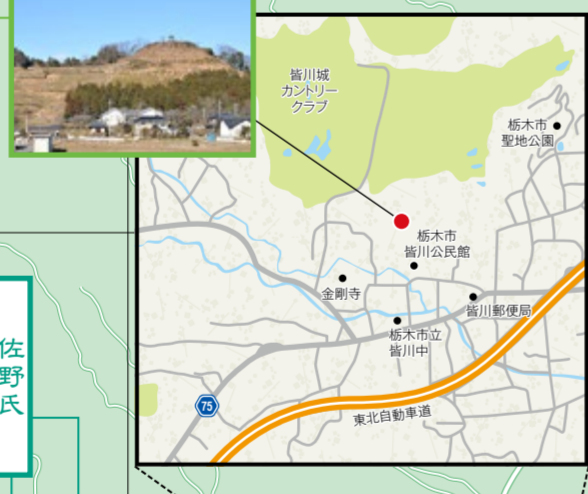
推奨奥大道



凡例

国指定・登録	推奨奥大道
県指定	中世下野の武士団
市町指定	
道の駅	
文化施設	
足利氏	小山氏
佐野氏	宇都宮氏
皆川氏	那須氏

どちぎ
いにしへの
回廊
中世下野の武士団



文化財を見るための注意

- ◆ここに掲載した文化財は、非公開のものや期間を限って公開されるもの、個人が所有するものがあります。見学可能か事前に確認しましょう。
- ◆見学をする際は安全に十分注意しましょう。法律で禁じられている場所への立ち入りはできません。
- ◆文化財の所有者・管理者、近隣の方々や他の見学者の迷惑とならないよう見学しましょう。
- ◆文化財やその周辺を汚したり、傷つけたりしないようにしましょう。
- ◆文化財の中やその周辺では、火気は使用せず、ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- ◆このマップで取り上げている文化財の名称は通称を掲載しているものもあり、正式な文化財指定名称と必ずしも一致しません。

